

理工学部「授業改善のためのアンケート」設問(講義・演習)

【授業全体及び教師について】

設問番号	設 問	回答式	回答内容
1	授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
2	授業はシラバスに沿って行われましたか。	選択式	
3	授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	選択式	
4	授業は学生の反応や理解度を考慮しながら行われましたか。	選択式	
5	授業は円滑に運ぶよう配慮していましたか。	選択式	
6	話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。	選択式	
7	板書やプロジェクタの使い方又は、メディア講義で利用したシステムや講義動画・資料は、適切でしたか。	選択式	
8	授業中の課題(レポート、小テスト等)に対し、担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	選択式	

【自分自身について】

設問番号	設 問	回答式	回答内容
9	この授業は総合的にみて満足度は高かったですか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
10	あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	選択式	
11	あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	選択式	
12	授業時間外の学修(予習・復習・課題等)をシラバスどおりに実施しましたか。	選択式	
13	この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間(オンタイム)外で学修(予習、復習、課題等)にどのくらい取り組みましたか。	選択式	5.3時間以上 4.2～3時間 3.1～2時間 2.1時間未満 1.取り組んでいない
14	現時点での授業への出席(受講)率はどのくらいですか。	選択式	4.90%以上 3.70～89% 2.30～69% 1.30%未満
15	この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか(Webでの利用を含め、複数回答可)。	複数選択式	5.文献資料を閲覧・借りた 4.予習・復習をした 3.レファレンスサービスを利用した 2.相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)をした 1.全く利用していない
16	この授業科目の内容に関して、担当教員に対し質問等を行いましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない
17	この授業科目に関して、学生間で意見交換や議論はできましたか。	選択式	2.そう思わない 1.全くそう思わない

【授業に対する意見や感想】

18	授業について良かった点、改善すべき点、その他意見・質問がありましたら記述してください。	入力式	自由記述
----	---	-----	------

理工学部「授業改善のためのアンケート」設問(実験・実習)

【授業全体及び教師について】

設問番号	設 問	回答式	回答内容
1	授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
2	授業はシラバスに沿って行われましたか。	選択式	
3	授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	選択式	
4	提出物(課題、レポートなど)の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。	選択式	
5	授業は円滑に運ぶよう配慮していましたか。	選択式	
6	話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。	選択式	
7	安全や衛生に関する適切な指導と配慮をしていましたか。	選択式	
8	授業中の課題(レポート、小テスト等)に対し、担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	選択式	

【自分自身について】

設問番号	設 問	回答式	回答内容
9	この授業は総合的にみて満足度は高かったですか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
10	あなたにとって学んだ技術や実技などは今後役立つと思いますか。	選択式	
11	あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	選択式	
12	授業時間外の学修(予習・復習・課題等)をシラバスどおりに実施しましたか。	選択式	
13	この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間(オンタイム)外で学修(予習、復習、課題等)にどのくらい取り組みましたか。	選択式	5.3時間以上 4.2～3時間 3.1～2時間 2.1時間未満 1.取り組んでいない
14	現時点での授業への出席(受講)率はどのくらいですか。	選択式	4.90%以上 3.70～89% 2.30～69% 1.30%未満
15	この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか(Webでの利用を含め、複数回答可)。	複数選択式	5.文献資料を閲覧・借りた 4.予習・復習をした 3.レファレンスサービスを利用した 2.相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)をした 1.全く利用していない
16	この授業科目の内容に関して、担当教員に対し質問等を行いましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
17	この授業科目に関して、学生間で意見交換や議論はできましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない

【授業に対する意見や感想】

18	授業について良かった点、改善すべき点、その他意見・質問がありましたら記述してください。	入力式	自由記述
----	---	-----	------

令和6年度前期「授業改善のためのアンケート」（学部）学期末集計結果

科目区分等		設問番号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	16	17
「教養教育科目」及び「保健体育科目」			4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.1	4.3	4.2	4.2	3.9	2.3	3.8	3.1	3.8
「共通基礎教育科目」		講義演習	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.0	3.9	2.7	3.8	3.1	3.8
		実験実習	4.4	4.5	4.4	4.2	4.3	4.2	4.4	4.0	4.1	4.2	4.1	4.1	3.0	3.9	3.6	4.2
「専門基礎教育科目」及び「専門教育科目」	土木工学科	講義演習	4.2	4.2	4.2	4.0	4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	4.2	3.8	3.8	2.7	3.8	3.1	3.8
		実験実習	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.2	4.2	4.4	3.9	4.1	2.9	3.9	3.7	4.3
	交通システム工学科	講義演習	4.2	4.3	4.2	4.1	4.2	4.3	4.3	4.1	4.1	4.2	3.9	3.9	2.8	3.9	3.0	3.7
		実験実習	4.3	4.4	4.3	4.1	4.3	4.2	4.4	4.2	4.0	4.2	3.8	4.1	4.0	3.9	3.5	4.2
	建築学科	講義演習	4.3	4.4	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.1	4.2	4.3	3.9	4.0	2.6	3.7	3.0	3.8
		実験実習	4.4	4.5	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.2	4.2	3.9	3.8	3.9	4.2
	海洋建築工学科	講義演習	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.1	4.3	4.4	4.2	4.1	2.7	3.8	3.3	3.9
		実験実習	4.4	4.5	4.4	4.3	4.3	4.4	4.5	4.3	4.3	4.4	4.2	4.4	3.6	3.9	3.9	4.3
	まちづくり工学科	講義演習	4.3	4.2	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2	4.0	4.1	4.3	4.0	4.0	2.6	3.8	3.0	3.7
		実験実習	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.1	4.2	3.2	3.9	3.8	4.4
	機械工学科	講義演習	4.2	4.3	4.2	4.0	4.2	4.2	4.2	3.9	4.1	4.2	3.8	3.9	2.8	3.8	2.9	3.7
		実験実習	4.5	4.5	4.4	4.2	4.3	4.3	4.4	4.1	4.3	4.5	4.0	4.1	3.0	3.9	3.9	4.2
	精密機械工学科	講義演習	4.2	4.3	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2	4.0	4.1	4.1	3.9	3.9	2.8	3.7	2.9	3.5
		実験実習	4.3	4.4	4.3	4.3	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.1	4.1	3.7	3.9	3.7	4.1
	航空宇宙工学科	講義演習	4.2	4.4	4.3	4.0	4.2	4.1	4.3	4.0	4.1	4.3	3.9	3.9	2.9	3.8	3.0	3.8
		実験実習	4.4	4.5	4.3	4.3	4.3	4.2	4.4	4.3	4.2	4.4	3.8	4.2	3.8	3.9	3.9	4.3
	電気工学科	講義演習	4.2	4.2	4.1	4.0	4.2	4.1	4.2	4.0	4.0	4.1	3.8	3.8	2.9	3.8	2.8	3.5
		実験実習	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.3	4.2	4.2	4.3	3.9	3.7	4.2
	電子工学科	講義演習	4.2	4.3	4.2	4.0	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.1	3.8	3.8	2.7	3.7	3.0	3.5
		実験実習	4.1	4.3	4.1	4.1	4.0	4.0	4.3	4.2	3.9	4.2	3.8	4.0	3.9	3.9	4.0	4.3
	応用情報工学科	講義演習	4.2	4.3	4.3	4.1	4.2	4.2	4.2	4.0	4.1	4.1	3.9	3.8	2.5	3.7	2.8	3.6
		実験実習	4.2	4.3	4.1	4.0	4.1	4.0	4.2	4.3	3.8	4.1	3.6	4.2	4.3	3.9	3.8	4.5
	物質応用化学科	講義演習	4.3	4.3	4.3	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	3.9	3.9	2.7	3.7	3.0	3.6
		実験実習	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.0	4.2	4.3	4.1	4.2	4.0	3.9	3.8	4.2
	物理学科	講義演習	4.2	4.3	4.2	4.0	4.2	4.1	4.1	3.9	4.0	4.2	3.9	3.6	2.5	3.7	2.7	3.4
		実験実習	4.2	4.3	4.1	4.1	4.0	3.9	4.1	3.2	4.0	4.1	3.7	3.8	3.5	3.9	3.6	3.9
	数学科	講義演習	4.3	4.3	4.3	4.1	4.2	4.1	4.2	4.1	4.1	4.3	3.9	3.9	2.8	3.8	3.3	4.0
		実験実習	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※各設問に対する各科目区分等の全授業科目の平均値（小数点第2位以下は四捨五入）。

※設問15は、複数選択式のため集計対象外。

「令和6年度前期授業改善のためのアンケート」結果を踏まえた
「授業の改善に向けた取組」

学科等	授業の改善に向けた取組み内容 ※200字程度で御記入願います。
一般教育	<p>一般教育教室では、新入生に対する授業を主に担当している。アンケートを受け、授業として評価の高い点はそのまま継続し、検討すべき点については改善を試みている。特に新入生において見られる、「大学での学習をどう進めたらよいか学生自身がわからず困惑している」という問題点に関しては、復習課題の検討、予習を促す授業予告、また、参考図書の紹介及び文献検索方法の指導を行い、あわせて図書館の利用を促していきたい。</p>
土木工学科	<p>学部においては、多くの科目で授業アンケートを実施し、授業に対するニーズの把握に努めている。しかしながら、大学院の授業アンケートの実施については低いことから、大学院科目の授業アンケートのあり方について検討を行う。アンケート結果について、平均で見ると概ね良好な結果傾向にあるが、授業外の学修の実施及び時間については引き続き低い状況にある。そのため、特徴的な授業方法など情報共有を図りながら改善を目指していく。</p>
交通システム工学科	<p>授業アンケートの結果に対して、例年、学科FD会議を開催し、これまでの結果との比較分析のほか、全教員が最低1科目に対して改善報告書を作成し、今後の改善に向けた取組みについて情報共有・意見交換をする予定である。今年度の授業アンケートでは、昨年度よりも、全体的な満足度は向上している。ただし、授業時間の延長や出席確認におよび授業環境の静粛性への注意喚起に関する意見があった。また、非常勤講師の授業に対する意見も目立つことから、2月に開催予定の教員間意見交換会において、周知したいと考えている。一方で、これまでのアンケート結果から各教員の授業改善に対する取組みの成果が特に授業資料等の作成に表れていると認識している。</p>
建築学科	<p>アンケートを実施した全ての科目について、分析結果を学科内で共有し、改善点等を確認した。結果を踏まえ主に以下3つの取組みを行なっていく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教員と学生および学生同士が質問や意見交換を行うことで良好な関係が築かれていることが想定できるので、現状の関係性の維持を行なっていく。 2. 「実験・実習」科目については学生の学修時間が若干減少しているため、予習復習に関してより具体的な指示を行なうよう心がける。 3. アンケート回答率が低下しているため、回答を促すようアナウンス方法を改善する。
海洋建築工学科	<p>アンケートの結果については殆どの設問で「5. 強くそう思う」、「4. そう思う」が得られており、専門科目に対する満足度は高く、かつ、授業実施方法等の改善要望やネガティブな意見が集中するような科目は見られなかった。当学科では本アンケート以外に、課題提出や理解度確認試験の際にGoogleformを活用したりアクションペーパー提出を実施し、科目担当教員全員で共有し、講義資料の改善や学生へのフィードバックに利用しており、その成果が現れていると推察される。なお、回答率が低い科目もあり、高い回答率を得ている科目のアンケート手法(理解度確認期間の講義中に実施させる等)を水平展開するように努める。</p>
まちづくり工学科	<p>次の2点を意識して授業の改善に取り組むこととする。</p> <p>1点目) 演習系科目の工夫点を講義系科目に応用する: 演習系科目は、全体的に講義系科目より評価が高い。特に、声の通り(座学との差0.3)、課題の振り返り(同0.3)、予復習時間(同0.6)、教員への質問(同0.8)、学生間の議論(同0.6)で評価が高い。座学でも演習系科目に倣い工夫をすべきだと考える。</p> <p>2点目) 誰一人取り残さない授業の工夫: 受講生全体の満足度を上げる授業を目指すことは重要だが、極少数学生だが「全くそう思わない」の評価を科目全体につける学生がいた。今後はこのような学生も含めて「誰一人取り残さない」授業の工夫を考えたい。</p>
機械工学科	<p>アンケートの前期学期末集計結果の回答率は低かったが、1～9までのアンケート項目に対し、すべての授業でほぼ4以上の結果となり概ね高評価であった。しかしながら、1年生の中には、課題の提出期限を守れない学生や成績の振るわない学生も増えてきており、初年次におけるインセンティブを高めるための更なる工夫が必要であると学科内では分析している。そのため、学生のモチベーションを高められるような初年次の授業内容について検討する。</p>
精密機械工学科	<p>座学における授業の進め方や内容、満足度に関する項目はほぼ全ての科目において回答学生の半数以上が4以上の評価(4. そう思う, 5. 強くそう思う)で、全体的に高い評価であった。本年度より開始した実験科目の新たな実施・運用方法については概ね良い評価であり、継続を希望するコメントが多かったため、後期も継続する。座学の授業におけるスライドの文字が小さい、黒板の字が見にくい等の意見については、学科内で情報共有し、継続的に改善を進める。</p>

学科等	授業の改善に向けた取組み内容 ※200字程度で御記入願います。
航空宇宙工学科	アンケート結果は、概ね学科全体での平均的な評価となっているが、講義演習の質問項目4「提出物(課題、レポートなど)の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。」および質問項目6「話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。」の項目でやや低めの評価となっている。また、自由記述欄には、今年度採用されている航空宇宙工学インセンティブの2時限連続配置等に関する意見も挙げられた。これらの結果を学科教員や学務委員の教員に周知し、連携を図りながら授業改善に取り組んでいく。
電気工学科	今年度電気工学科では、2年次対象の必修科目である「電気工学実験Ⅰ、電気電子工学実験」におけるレポートの提出方法を一部変更した。その影響を検討するため、令和5年度と6年度の授業アンケートの結果を比較したところ、令和6年度は、授業時間外の学修時間がやや増加し、教員への質問と学生間での意見交換・議論については大きな改善が見られた。それ以外の質問項目については、ほぼ変化は見られなかったことから、今年度の実施方法の変更に対して受講生から概ね良好な反応が得られたものと推測される。今後は、この結果を学科内で共有し、さらなる実施方法の改善に役立てる予定である。
電子工学科	成績の評価について、これまでの平常試験形式から毎回の講義時間中にノートのみ参照可能としてレポートを作成・提出する形式にした結果、日頃からノート作成や理解しようとする姿がよく見られ、学生からも無駄に変な暗記をする必要がなく理解に努めて挑むことができたとの反応が得られ、学生を講義に集中させる新たな取組の効果が確認できた。今後も継続して授業改善の取組を進めていく。
応用情報工学科	個々の授業において若干の差異は散見されるものの、授業運営については概ね目だった問題はないように思われる。ただし一部の実験科目において器具不具合についての意見が幾つか挙げられていたので今後学科内にて検討したい。なお、令和5年度後期アンケート時と比較し、図書館利用についての増加および学生間の意見交換・議論における顕著な増加が見られたのはやはりコロナ禍明けの影響によるものと察される。
物質応用化学科	「授業全体及び教師について」に関する回答は概ね良好で特段の問題はないと考えられる。また、回答結果を集計し、教室会議において内容説明を行い全教員で情報共有した上で、その結果について議論する。なお、回答結果における「授業に対する意見や感想」の記載内容には、個々の授業や教員に対する要望等も見受けられたので、記述内容を各自確認していただいた上で、改善を促す。加えて、本アンケートの回答率をさらに向上させる方策や、アンケート結果を学生にフィードバックする方法を含めて、今後も継続して検討を続けていく予定である。
物理学科	令和5年度の前期と比較すると、多くの設問で評価が向上しており、授業改善の取組みが成果を上げたことが伺える。個々の科目でも「5. 強くそう思う」や「4. そう思う」の高い評価が寄せられており、特に必修科目の演習や実験など、少人数クラスは高い評価を受けた。今後もこのような取組みを継続していく予定である。一方、昨年度に引き続き、パソコンのスペック不足や不具合など教室環境の改善を求める声が多く、学部としての対応に期待したい。また、授業フィードバックに関する評価が比較的良かったため、様々な意見を取り入れ、改善に努めていきたい。
数学科	授業の進め方に関しては概ね問題ないと思われるが、授業の難易度の捉え方については学生の個人差が大きく、学生の反応を確認し学生とコミュニケーションをとりながら授業を進めることが、より一層重要であることがアンケート結果から読み取れる。難易度の高い内容の教授方法や、授業時間外を活用した学習方法など、定期的に開催する学科FDにて全教員間で問題を共有し、指導方法を討議する。